



代表取締役 鈴木利紀也

## 企業理念・100億宣言に向けた経営者メッセージ



代表取締役  
鈴木 利紀也

## 地域とともに成長する物流で、三重の食文化を世界へ届ける

美鈴急送は「届けるものの価値を高める物流」を掲げ、冷蔵冷凍配送で培った温度管理技術を食品の品質保証に転用し、うなぎの養殖から焼成・配送・EC販売までを一気通貫で担う垂直統合モデルを構築します。100億企業への成長を通じ、従業員の賃上げ（年率4.5%）と三重県の養殖・観光産業への波及効果を実現し、地域経済を牽引する企業を目指します。

## 売上高100億円実現の目標と課題

### 実現目標

2040年の売上高100億円達成に向け、運送事業の堅実な成長（年率3~4%）を基盤に、飲食事業の多店舗展開と新事業（体験宿泊・EC・DXプラットフォーム）を段階的に立ち上げる。  
2030年：運送25億+飲食3億+新事業8億=35億円  
2035年：運送30億+飲食7億+新事業31億=68億円  
2040年：運送39億+飲食12億+新事業49億=100億円

### 課題

- ・UNAGI CHAIN OS（食品トレーサビリティ基盤）の構築
- ・焼成工程のAI化による品質標準化と生産能力3倍増
- ・体験型宿泊×EC×ライブ配信の統合DX基盤開発
- ・物流データを活用した需要予測と廃棄ロス削減

## 売上高100億円実現に向けた具体的措置

### 目指す成長手段

- ・UNAGI BASE RESORT（体験型宿泊施設）の新設と無人運営システムの導入
- ・UNAGI CHAIN OS（5システム統合DX基盤）の構築によるデータ駆動型食品ビジネスへの転換
- ・法人ギフト×ふるさと納税×デパ地下卸の三方面からのEC販路開拓
- ・将来的にはUNAGI CHAIN OSの他地域ライセンス展開とFC化による水平拡大

### 実施体制

- ・代表直轄でDX推進室を新設、Web担当1名を新規採用（2026年内）
- ・外部連携：デコラス（建築設計）、ONAKA（厨房設備）、羽生会計事務所（認定支援）
- ・百五銀行をメインバンクとした資金調達体制の整備
- ・DXベンダー3社から見積取得済、機能要件に基づく選定を推進中



本社・物流センター（津市あかつ台）

- 本社所在地：三重県津市あかつ台1-1-8
- 事業概要：一般貨物運送業（冷凍冷蔵配送）および炭火うなぎ専門店「つたや」の運営
- 常時使用する従業員：106名（2025年2月時点）
- 現在の売上高：20億円（2025年2月期）
- 法人番号：4190001019835
- Web：http://misuzu-kyuso.co.jp/

## 売上高100億円実現の目標と課題

当社は2040年に売上高100億円の到達を目指す。現在の売上構成は運送事業19億円、飲食事業1億円の計約20億円である。成長の柱は3つある。第一に、既存運送事業の年率5%成長（温度SLA付き高単価配送へのシフト）。第二に、UNAGI BASE RESORT構想による体験宿泊×食×EC統合サービスの創出（2027年開業、初年度1.3億円）。第三に、UNAGI CHAIN OSのプラットフォーム化とライセンス展開（2030年以降、年間5億円規模）。

投資計画としては、ハードウェア（宿泊施設・厨房設備）を新事業進出補助金で、ソフトウェア（UNAGI CHAIN OS 5システム、投資額3億円）を成長加速化補助金で整備し、経費の重複なく両輪を構築する。

人材面では、DX推進室を新設しWeb担当1名を新規採用。焼成工程のAI化により熟練職人依存を解消し、2週間訓練の新人でも再現率95%以上の品質を実現する。資金面では、百五銀行をメインバンクとし、つなぎ融資の内諾を取得済み。補助金活用により初年度からDSCR 1.2以上を維持し、健全な財務基盤で成長投資を継続する。



100億  
達成

